

男子ホッケー ワールドリーグ セミファイナル

日付	2013年7月7日 17:00~18:35		
場所	マレーシア・ジョホールバル	天候	曇り
試合	最終戦:5位決定戦	通算結果	日本 1勝1分4敗

Match Report

Country

日本
JAPAN

Full Time	1	-	1
Half Time	1	-	1
Shoot-Out	3	-	4

Country

マレーシア
MALAYSIA

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
29	1	高瀬克也(GK)			
10	2	大野一平			
✓	3	粥川幸司(C)			
✓	4	小野知則			
✓	6	河内伸仁			
✓	7	森嶋彬(GK)			
✓	8	塩川直人			
✓	10	中山康大			
✓	11	川上啓			
6	12	藤本一平			
1	14	長澤克好			
✓	15	山下学			
✓	16	畠山学			
8	18	井島光希			
12	20	川上良平			
✓	29	山部晃嗣			
5	30	吉原平太			
✓	32	橘敏郎			

監督	KANG KEONWOOK
UMPIRE	BLASCH CHRISTIAN(GER)

Team	Minute	Name	Action	Score
MAS	10	ABD RAHIM MUHAMMAD RAZIE	PC	0-1
JPN	28	河内伸仁	PC	1-1

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	JAMALUDDIN ROSLAN(GK)			
✓	3	CHUA BOON HUAT			
✓	6	MOHD JALIL MUHAMMAD MARHAN			
9	7	SAARI MOHD FITRI			
7	8	AHMAD TAJUDDIN IZWAN FIRDAUS			
✓	10	SAARI FAIZAL			
✓	11	ABDULLAH MOHD SHAHRUN NABIL(C)			
✓	12	ABDUL MUTALIB MOHAMAD SUKRI			
10	13	ASHAARI MUHAMMAD FIRHAN			
✓	14	MISRON AZLAN			
✓	15	MOHD NOOR NABIL FIQRI			
✓	16	SUBRAMIAM KUMAR(GK)			
✓	17	ABD RAHIM MUHAMMAD RAZIE			
✓	18	JALI FAIZ HELMI			
10	21	SUMANTRI NORHIZZAT			
10	22	CHARUN SINGH BALJIT SINGH			
✓	23	ABDULJALIL TENGKU AHMAD TAJUDIN			
9	30	JAMALUDDIN MOHAMMAD IZAD HAKIMI			

監督	KOSHY GEORGE
UMPIRE	JAMSON HAMISH(ENG)

Team	Minute	Name	Action	Score

Shoot-Out Report

Shoot-Out **3 - 4**

Scoring

Shrit#	Attacker	GK#	Result
32	中山康大	16	○
4	小野知則	16	○
29	山部晃嗣	16	○
12	吉原平太	16	×
11	川上啓	16	×

Shrit#	Attacker	GK#	Result
10	SAARI FAIZAL	1	○
11	ABDULLAH MOHD SHAHRUN NABIL	1	○
18	JALI FAIZ HELMI	1	×
13	ASHAARI MUHAMMAD FIRHAN	1	○
7	SAARI MOHD FITRI	1	○

Defenders

Shrit#	Attacker
1	高瀬克也(GK)

Shrit#	Attacker
16	SUBRAMIAM KUMAR(GK)

ワールドリーグセミファイナル5位決定戦は地元マレーシアとの対戦である。マレーシアとしては比較的涼しい中、試合は開始された。(前半)開始早々からお互いに積極的に攻撃を仕掛け、攻守の切り替わる試合となる。10分マレーシアはPCを取得すると、ドリブルシュートを右中段に決め先制点を奪う。その後もお互いに積極的に攻撃を仕掛けるが、最後の決め手に欠け得点には結びつかない。しかし、27分日本はマレーシアのアウトレットのパスミスから山部がボールを奪うと、スピードに乗ったドリブルから、PCを取得する。このPCをバリエーションからパスサーの吉原に返すと、最後は中央への折り返したボールに河内が合わせ日本は同点に追い付く。その後更に34分、日本はまたもマレーシアのアウトレットのボールを奪った橘がドリブルからPCを取得するが、このPCのバリエーションは惜しくも決まらず、試合は後半へ。(後半)後半はややゆっくりとしたペースで試合は進む。50分日本は吉原が左からサークルインしPCを取得するが、このPCはカウンターアタックを仕掛けられ、逆にPCを奪われてしまう。しかし日本DF陣はしっかりと日本のゴールを守り、得点を与えない。その後試合終盤となり、65分にマレーシアは左からのドリブルでサークルに侵入するとPCを取得する。このPCは2本連続で奪われるが、日本は集中力を乱さず全員で守り、得点を与えない。お互いの意地とプライドを賭けた戦いは70分では決着がつかず、日本は2試合連続となるシュートアウト戦へ。(シュートアウト戦)日本はGK高瀬が3番手のJALI FAIZ HELMIのシュートを防ぐが、吉原・川上啓がGKに阻まれ得点ならず。マレーシアがSO戦を制し、5位を確定させた。日本は6位という結果で終わったが、多くの収穫を得た貴重な大会となった。来月に開催される「アジア・カップ」(マレーシア・イポー)制覇に向け、今大会の課題を修正させ挑みたい。

日本	4	シュート数	10	マレーシア
	3	PC数	4	

記載責任者:男子コーチ 藤原 信幸
校閲:男子強化部長 木原 征治